


# 歴史的建造物・史跡などの保存と活用

～ 山陰合同銀行における取組紹介 ～



山陰合同銀行  
地域振興部 地域振興グループ  
グループ長 青戸 哲哉  
平成29年11月17日



- 当行の地方創生に対する取組
- 観光振興に対する基本的な考え方
- 観光振興への当行自身の取組
- 古民家等を活用した観光振興支援事例
- まとめ

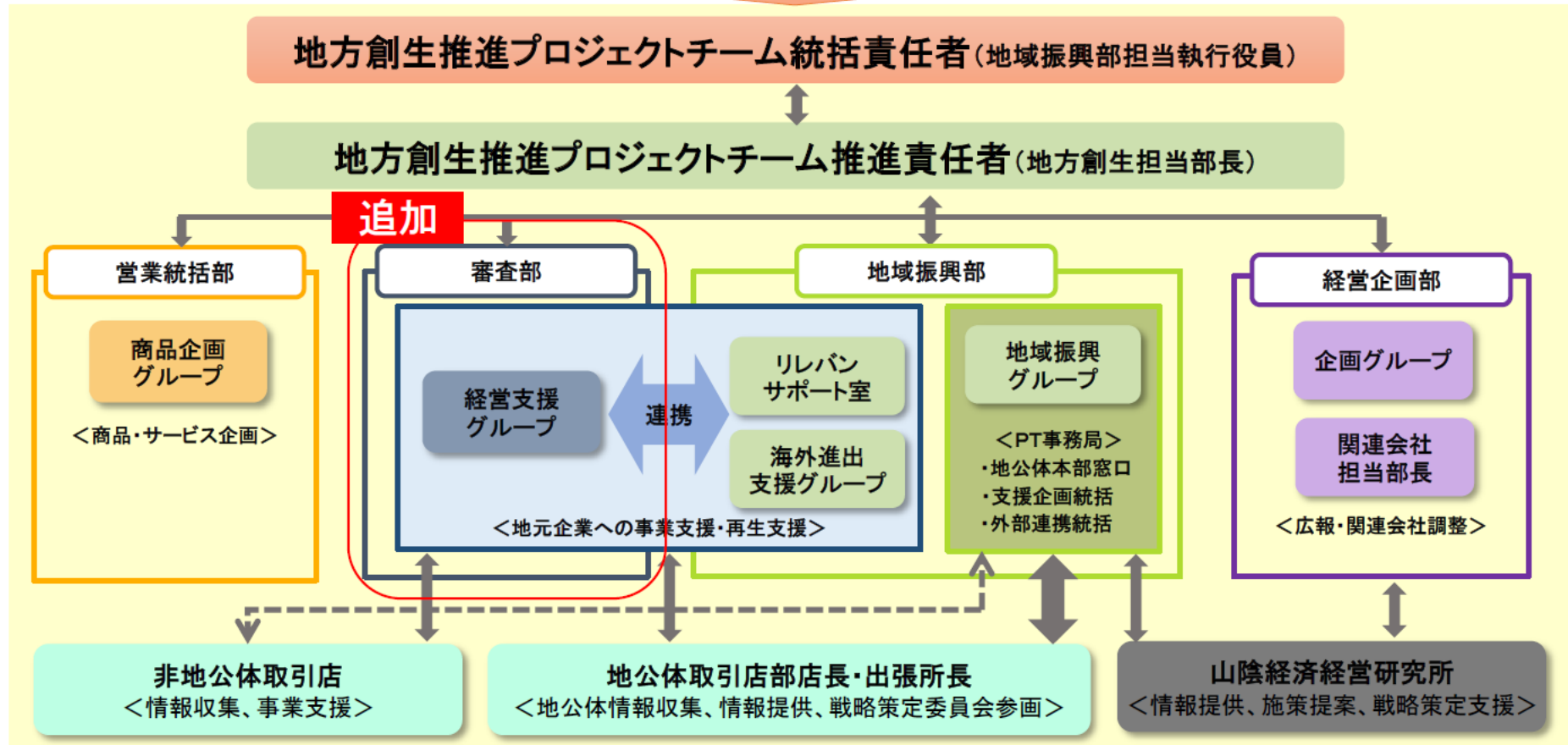


## 当行の地方創生に対する取組

---

## 各地方公共団体

連携(協働・支援)



## 中期経営計画

[平成27年度～平成29年度]

### 目次

#### I 前中期経営計画の総括

計数目標と実績	2
前中期経営計画の総括	3

#### II 中期経営計画の概要

中期経営計画のコンセプト	5
行動基準・重点施策	6
目標とする経営指標	7

#### III 重点施策

<u>リレーションシップバンキングをベースとした 収益の拡大</u>	
<企業の付加価値向上への取り組み>	
事業支援ビジネスモデルの確立(1)	9
事業支援ビジネスモデルの確立(2)	10
目利き力向上による積極的なリスクテイク	11

<個人の豊かな生活の実現への取り組み>	
資産運用提案力の強化(証券子会社との連携)	13
クレジットカード事業の成長加速	14
個人ローンの取り組み強化	15

<u>地方創生への取り組み</u>	
地域経済活性化に向けた取り組み	17

<u>有価証券運用の強化</u>	
有価証券運用の多様化	19

<u>経営基盤の強化</u>	
組織活性化と従業員の満足度向上	21
戦略的な人員の再配置	22
お客様の利便性向上と業務効率化の推進	23
内部管理態勢の強化	24
グループ連携の強化	25
適切な資本政策と株主還元	26

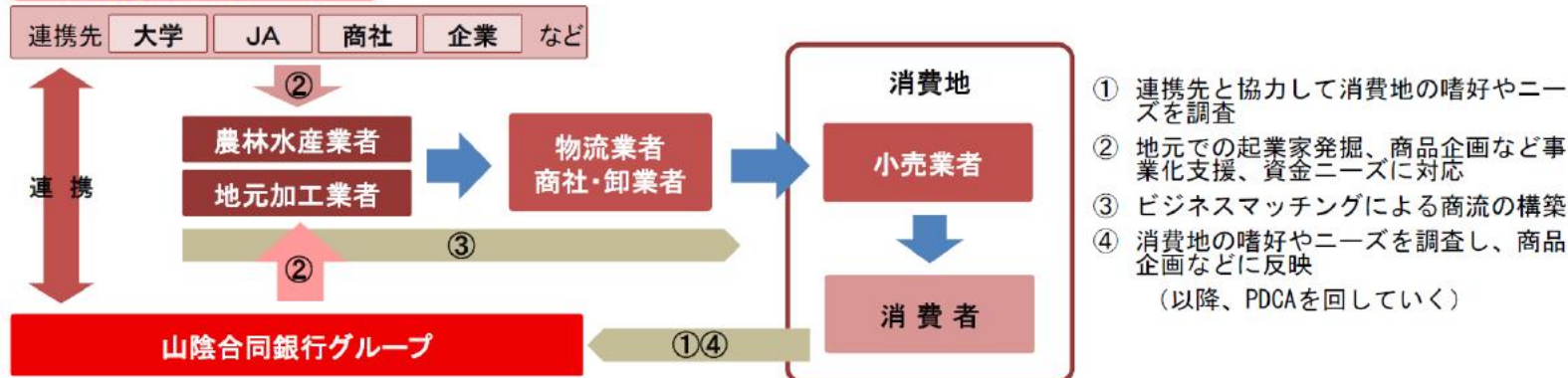
<u>CSRの実践</u>	
社会活動・環境活動	28

## 地域経済活性化に向けた取り組み

### 地元・外部ネットワークと連携した地域経済活性化

項目	概要
創業・新事業開拓を目指す企業の育成	創業・新事業発掘、資金の供給 鳥取大学・島根大学発ベンチャーファンドなど各種ファンドの活用 信用保証協会等と連携した創業支援融資 大学発ベンチャーなど産学官との連携による新事業創出への積極的関与
6次産業化支援による農林水産業振興	■ 銀行が中心となって商品企画や商流企画を行い、山陰で農林水産業者や加工業者に展開 ■ 融資、農林漁業応援ファンドによる資金ニーズへの対応
地元産業の競争力強化	事業支援を通じた生産性向上支援
地元企業の経営改善・再生支援	外部専門家と連携した改善支援・再生計画の策定
地方公共団体との連携	地方版総合戦略の策定・推進への積極的関与 PPP/PFIなどのインフラ整備提案 観光振興に向けた支援(行政単位を跨いだ地域連携支援、海外カードの利便性向上など)

### 6次産業化支援イメージ



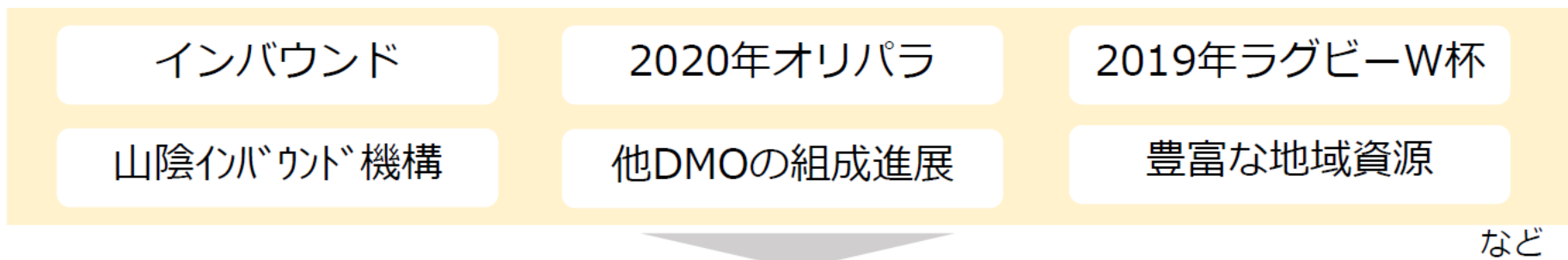


## 観光振興に対する基本的な考え方

---

RESASからみる山陰の観光産業の特徴（抜粋）

## ■ 外貨獲得（域外消費の取り込み）による地域経済活性化



宿泊業等関連産業の裾野広く波及効果期待（生産性向上など課題チャレンジ）

周回遅れの「トップランナー」を目指す（知られていない＝ビジネスチャンス）

地域資源の磨き上げ（Relight・Rebirth・Rediscovery）によるコンテンツ開発

【宿泊業・飲食サービス業の全国との比較（RESAS）】

	企業数（社）	比率	従業者数（人）	比率	付加価値額（百万円）	比率	労働生産性
島根県	3,135	0.58%	23,106	0.45%	32,739	0.44%	1.42
鳥取県	2,688	0.49%	17,301	0.33%	23,711	0.32%	1.37
両県合計	5,823	1.07%	40,407	0.78%	56,450	0.77%	1.40
全国	545,040	100.0%	5,180,811	100.0%	7,369,226	100.0%	1.42
（参考）広島県	12,006	2.20%	81,397	1.57%	107,643	1.46%	1.32

※上記データはRESAS>産業構造マップ>全産業>全産業の構造 より抜粋作成。

※企業数・従業者数は2014年、付加価値額は2012年のデータ。

※上記は、RESASの業種分類として宿泊業・飲食サービス業として分類されているものの数字。「観光関連産業」としては裾野はさらに拡大。

※RESASによる両県合算値は個別都道府県データの合算と異なる。上記では個別データの単純加算を両県合計としている。

※労働生産性は、（付加価値額／従業者数）にて算出。

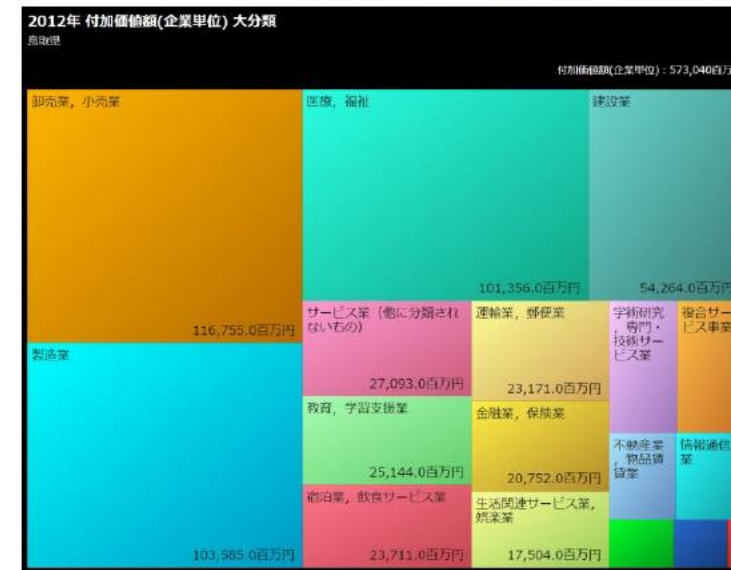
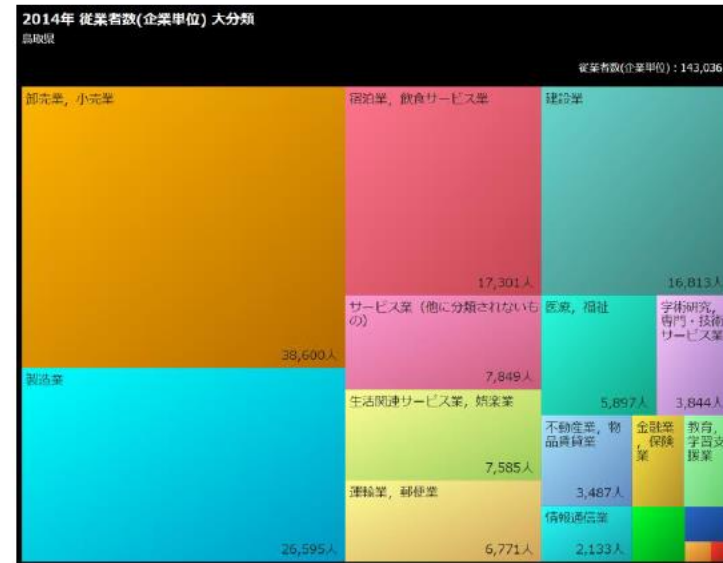
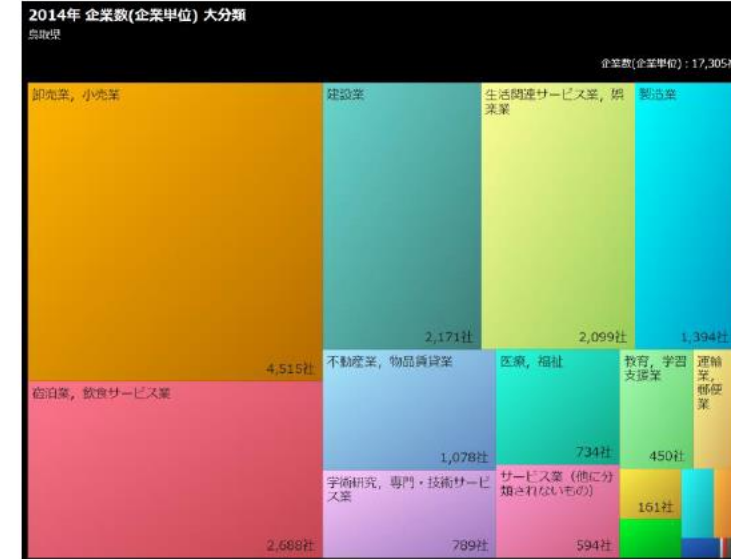


## 鳥取県

- 付加価値額の割合が低い
- 労働生産性が全産業平均より低い

	企業数	比率	従業員数	比率	付加価値額	比率	労働生産性
当該産業	2,688	15.53%	17,301	12.10%	23,711	4.14%	1.37
全産業	17,305	-	143,036	-	573,040	-	4.01

出所：地域経済分析システム（RESAS）＞産業構造マップ＞全産業＞全産業の構造 より抜粋

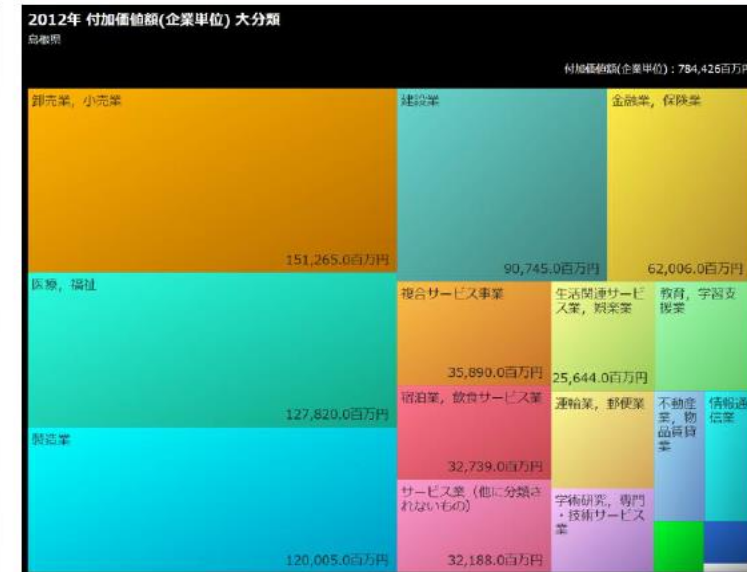
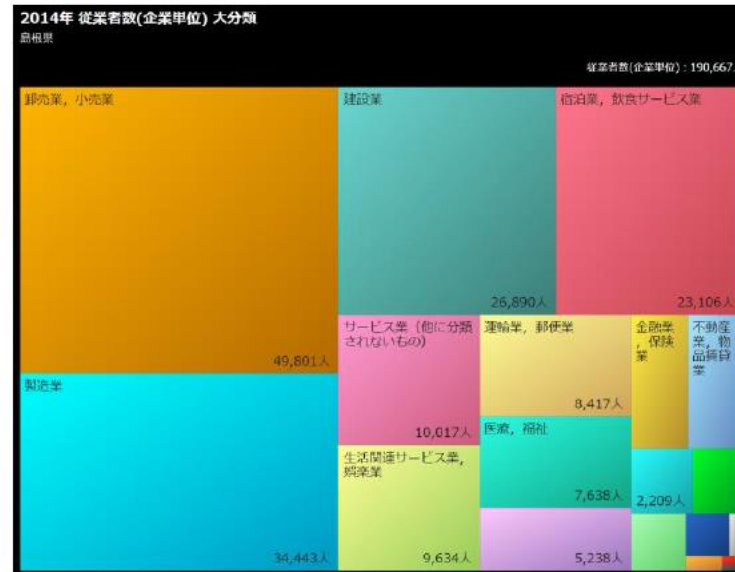
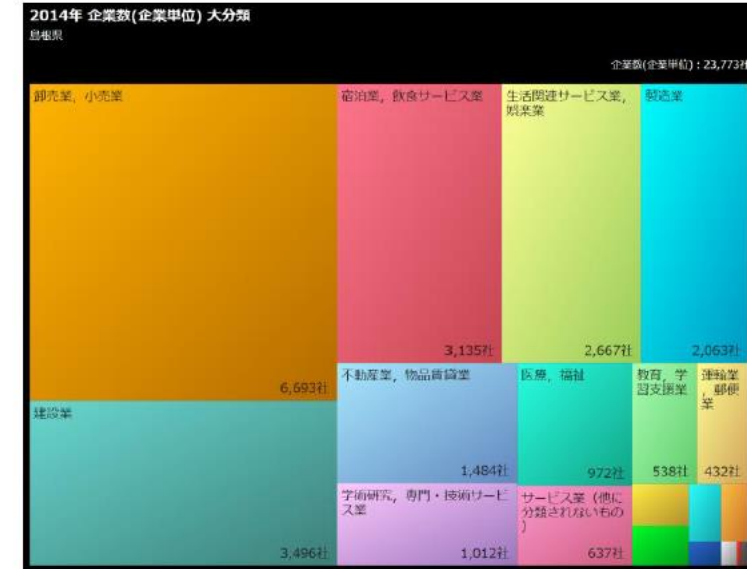


## 島根県

- 付加価値額の割合が低い
- 労働生産性が全産業平均より低い

	企業数	比率	従業員数	比率	付加価値額	比率	労働生産性
当該産業	3,135	13.19%	23,106	12.12%	32,739	4.17%	1.42
全産業	23,773	-	190,667	-	784,426	-	4.11

出所：地域経済分析システム（RESAS）＞産業構造マップ＞全産業＞全産業の構造 より抜粋

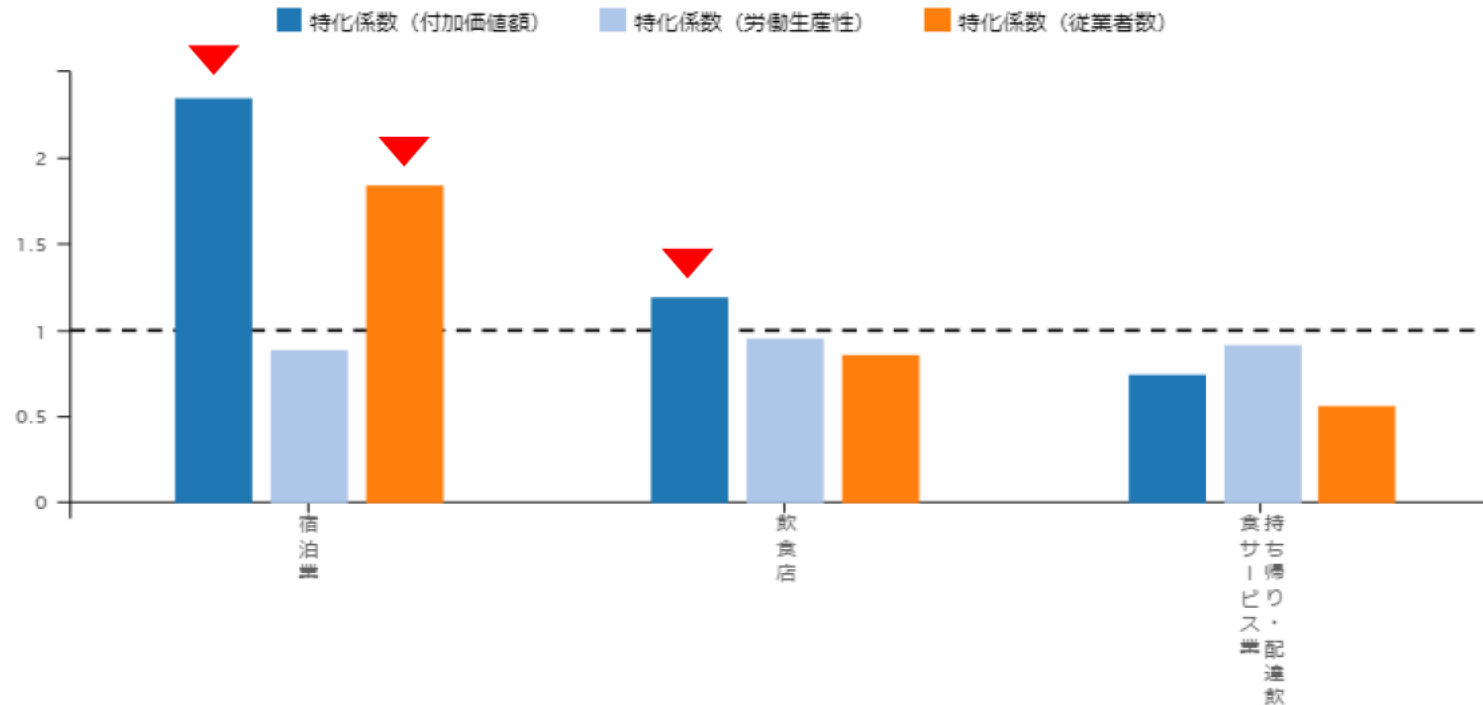


- 宿泊業・飲食サービス業の付加価値額の特化係数はともに1を上回っている
- 宿泊業における従業者数でみた特化係数は相応に高い係数を示している  
(両県合算)

## 産業別特化係数

2012年

指定地域：島根県、鳥取県  
指定産業：宿泊業、飲食サービス業



出所：地域経済分析システム (RESAS) > 産業構造マップ > 全産業 > 稼働力分析 より作成



## 観光振興への当行自身の取組

---

- 行政と連携した大型イベントの人的・財政的支援などは過去より継続的に実施
- 以下は、最近の取組の中から特徴的なものを抜粋して記載

## やまなみ・しまなみ連携企画

- 中国やまなみ街道全線開通を記念して、沿線地域金融機関（広島銀行・伊予銀行）と連携して記念定期預金を発売。
- また、あわてATMの利用手数料の共同無料化を実施するなど、山陰と瀬戸内エリアでの連携や金融サービスを通じた交流人口の増加を目指した取組を実施。

## JR西日本との連携\_コスモスPJ

- 平成24年3月よりJR西日本と業務提携。トワイライトエクスプレス瑞風の運行開始にあわせ、観光景観美化の一環として、玉造温泉駅にて地元の児童の皆さんにご協力いただき「コスモス」の植ええを実施。



## 観光アイデアソン\_RESAS

- RESASを活用し、「観光」をテーマとしたアイデアソンを平成28年度より継続実施。
- これまで、大学生向け2回、商工会経営指導員向け1回開催。



## 山陰への観光誘客・食材活用支援

- (株)ワールドワン（神戸市）と連携し、山陰食材を活用した飲食店を関西にOPEN。
- 当社会員向けに山陰ツアーを連携企画し、山陰への誘客を支援。



出所：山陰合同銀行2016Disclosure（情報編）より抜粋

- 山陰インバウンド機構へ人材派遣を行い、山陰地方へのインバウンド誘客戦略の策定・実行を支援。グループ会社である山陰経済経営研究所においても、当該機構の調査業務を受託するなどグループ一体となった支援を実施。

## インバウンドセミナーの開催

- 当行主催で「タイ」の基本的な情報から、タイからのインバウンドを充実させる方策、(タイ人)受け容れの体制整備のポイントなどを解説。
- 山陰インバウンド機構のご協力のもと、玉造温泉の観光事業者の皆様に向け「インバウンド研究会」と題したセミナーを実施。山陰のインバウンドの現状や、目指す方向性などを解説。(右写真 H29年7月)



## 海外拠点を活用したインバウンド促進支援

- 当行の海外拠点(上海、バンコク)と行政が連携して現地(エージェント等)でのシティ・プロモーション等の協力を実施。当行は現地情報などについても情報提供し、行政のセールス活動を側面支援。

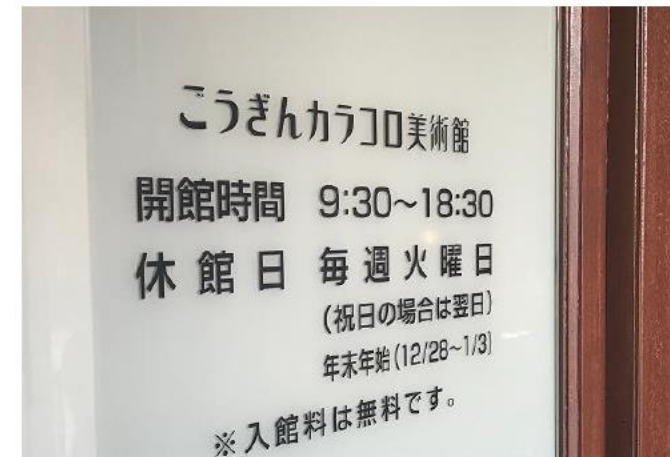
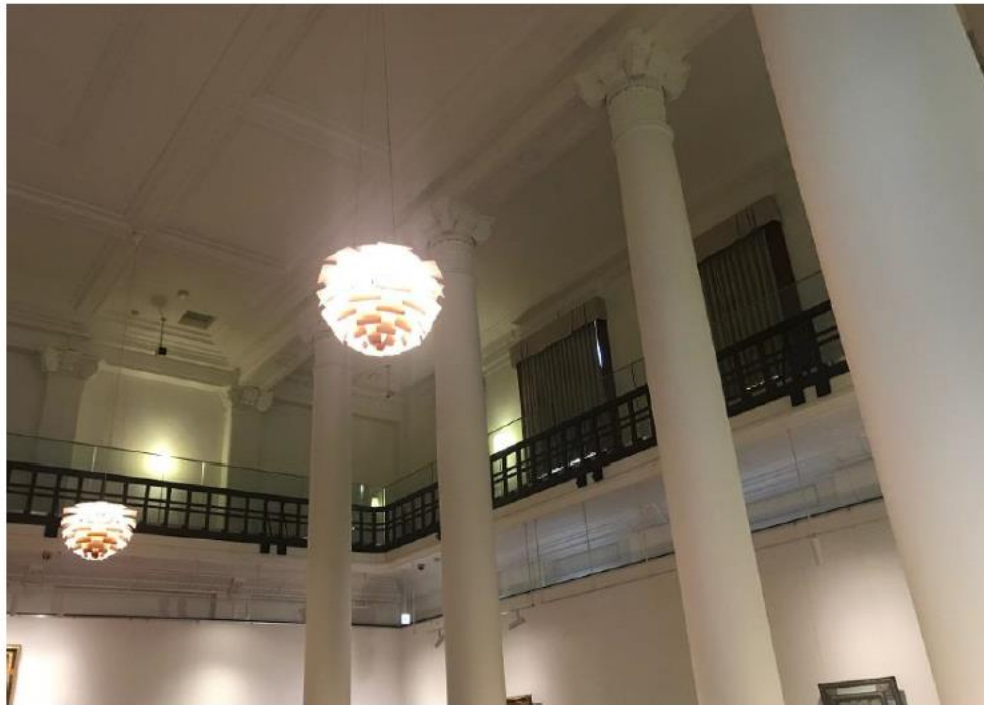
## インバウンド振興に向けた受け地整備

- 米子鬼太郎空港に海外発行カード利用可能なATMを設置するなど、山陰へのインバウンド観光客の利便性向上に向けた取組を実施。



# 補足\_こうぎんカラコロ美術館

- 「こうぎんカラコロ美術館」は、大正15年9月に建築された西洋風2階建てで、平成21年7月まで当行の北支店として利用していたもの。
- 当行では、この建物を街の景観維持や観光等の地域活性化に資する文化拠点となるよう、平成24年より美術館としてリニューアルして運営中。  
(入館無料)





## 古民家等を活用した観光振興支援事例

---



## 事業概要

### □ cafe ニジノキ

町内外の方々の交流・情報発信拠点としてカフェをオープン

### □ シェアハウス TACOBUNE

県外からの若い移住者のため中期滞在型施設をオープン

### □ 古民家 くぐって

魅力的な空き家の活用方法を提案



## 取組内容

- 岩美町地域おこし協力隊OB隊員と町内に移住しカフェを経営する夫妻が協力して地域活性化団体「うみねこ舎」を組織し、岩美町の魅力や情報を発信するPR活動、また現役隊員への各種相談支援を展開中。
- 当行は情報発信拠点であるカフェの開業資金対応や地域おこし協力隊卒業生への定住支援を実施。
- 現在も、日常的なアドバイス、相談等を実施。



## 事業概要

- 津和野町集落支援員が同町の地域おこし協力隊員とともに、老舗旅館隣の空き家にカフェ&バーを平成29年6月オープンし、地域のにぎわい創出に貢献。
- 地域おこし協力隊員ら6,7名が交代でカウンターに立ち、町内産野菜等を活用した地元ならではのメニューを提供。
- 営業時間：午後6時～10時（火曜日休業）

## 取組内容

- 津和野町にてカフェ&バーの経営を希望する人材を、運営主体である(株)萩城観光ホテル社長へ紹介。
- 地元住民と地域おこし協力隊とが交流できる環境づくりを行う。



## 事業概要

- 津和野町集落支援員が同町の地域おこし協力隊員とともに、老舗旅館隣の空き家にカフェ&バーを平成29年6月オープンし、地域のにぎわい創出に貢献。
- 地域おこし協力隊員ら6,7名が交代でカウンターに立ち、町内産野菜等を活用した地元ならではのメニューを提供。
- 営業時間：午後6時～10時（火曜日休業）

## 取組内容

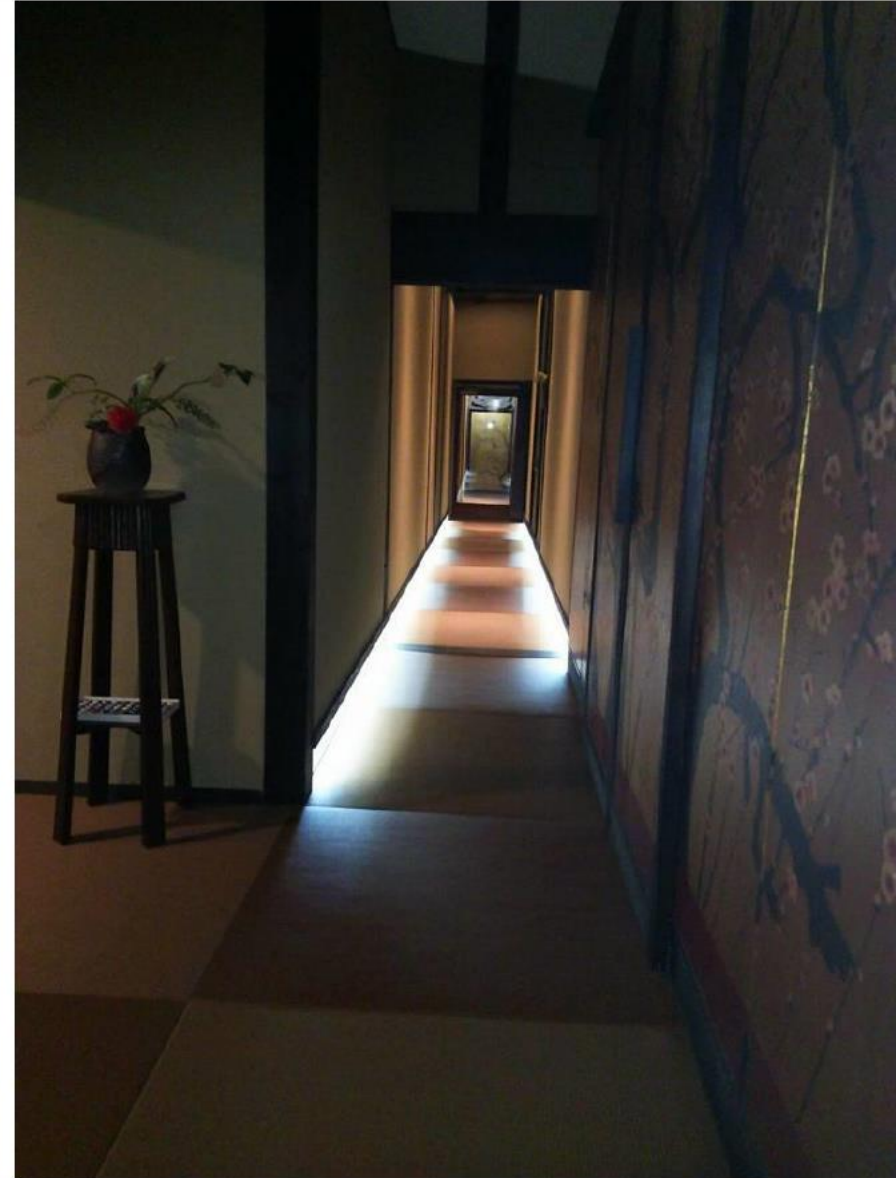
- 津和野町にてカフェ&バーの経営を希望する人材を、運営主体である(株)萩城観光ホテル社長へ紹介。
- 地元住民と地域おこし協力隊とが交流できる環境づくりを行う。



## 取組内容

- 築200年の武家屋敷を癒しの宿とする事業
- クラウドファンディングを活用して設備投資と事業PRを支援















- 「別邸母里」での挙式・披露宴の第1号。
- 新郎が地元安来市出身で、新婦もお隣松江市の出身。地元安来での第1号を希望され、工事中から予約され、過日、厳かかつ和やかな雰囲気の中執り行われました。







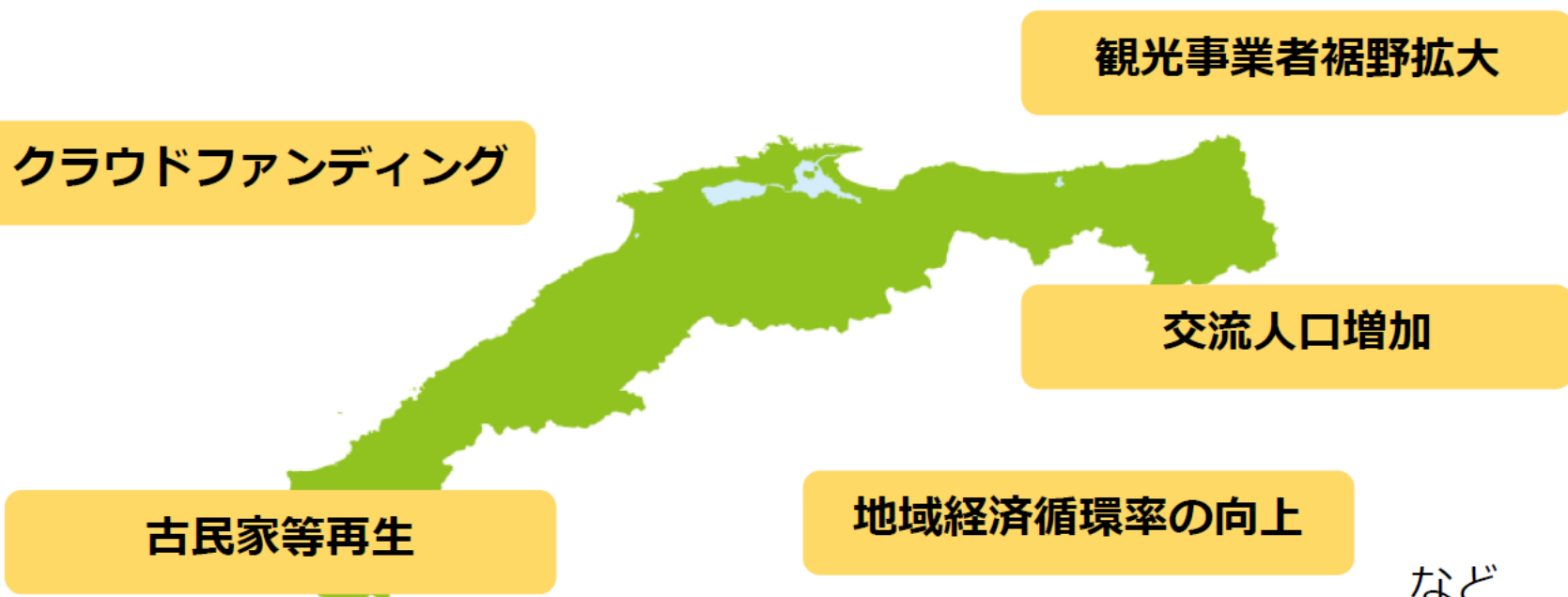
## まとめ

---

- 歴史的資源にRELIGHT
- 地域各所にポテンシャルのある資源は点在するが、課題は面的再生



## 関係機関のノウハウをネットワーク 選択と集中による資源発掘とリノベ実施



クラウドファンディング

観光事業者裾野拡大

交流人口増加

古民家等再生

地域経済循環率の向上

など

- ✓ 本資料は、本日のセミナー資料資料としてご用意させていただいたものであり、内容につきましては関係機関以外の外部へのご開示、ご提示はご遠慮くださいますようお願い致します。
- ✓ 本資料作成に際しては十分な注意を払っておりますが、内容の正確性・妥当性・適法性につき弊行が保証するものではありません。本資料に含まれる情報をもたらす一切の影響、本資料の内容に関する正確性・妥当性・適法性等につきましては、貴職においてご確認・ご判断いただきますようお願い申し上げます。
- ✓ また、本資料における記述は、金融商品取引法において金融商品取引業として規定されている一切の業務につきまして、弊行が勧誘を意図したものではありません。

## 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社山陰合同銀行 地域振興部  
地方創生推進プロジェクトチーム事務局  
担当：青戸／井上

TEL：0852-55-1802／1821（直通） Fax：0852-28-0495  
Email：chishin@gogin.co.jp

